

(5) 正面玄関付近の敷石における段差

本館棟正面玄関北側足洗場周辺の敷石と、南東側キャノピー部分の敷石に段差が生じた。余震の影響により、石が浮いている範囲と段差の度合いは日々拡大傾向にある。2月24日時点における発生範囲は、北側が約25 m<sup>2</sup>、南側が約5 m<sup>2</sup>である。



足洗場周辺の段差の現況



足洗場周辺の段差 (約15mm)



キャノピー側段差の現況



キャノピー側の段差 (約5mm)



